TOPGEAR®

シフトポジションインジケーター

SHIFT POSITION INDICATOR SPI-110mini 取扱説明書

特長

●コンパクト設計●LED表示で視認性が良い(ディマーセンサー搭載[自動調光機能])●シフトアップインジケーター搭載(任意で回転数を設定できるのでナラシ運転からオーバーレブ防止まで。設定値より回転が上ると青色LEDが点灯)●電気式スピードメーター車に対応

セット内容

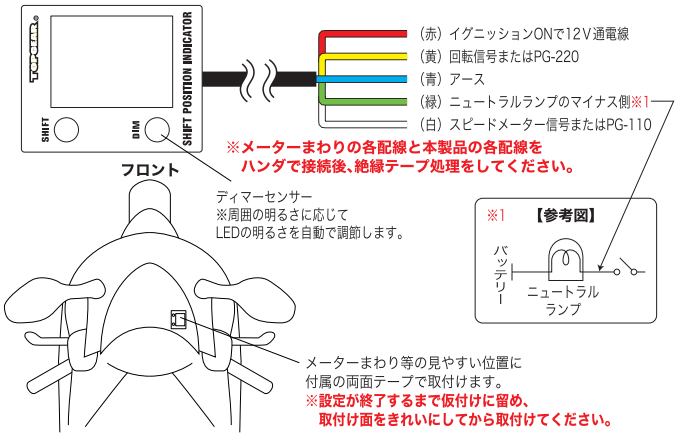
●本体 × 1　●取扱説明書(保証書付き)
●両面テープ × 2(1mm厚・2mm厚 各1)※1 枚は設定時の仮止め用としてご使用ください。

注意事項

●本製品は12V仕様のミニバイク(バッテリー搭載車)専用です。
●本製品を機械式スピードメーター車／機械式タコメーター車に取付ける場合は、別売のパルスジェネレーター PG-110とPG-220をお求めください。
●走行中クラッチを握ると入っているギア以外の表示が出ますが、故障ではありません。
●走行中は安全を第一に考え、前方不注意にならないようご使用ください。
●公道において使用される場合は、交通法規を守って運転してください。
●本製品の裏面はスイッチがありますので付属の両面テープを貼り水が入り込まないようにしてください。
●取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
●本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
●修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

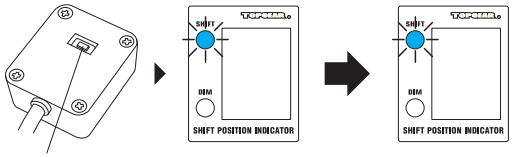
配線図

バイクのサービスマニュアルを参考に接続してください。



シフトアップインジケーターの設定

実際の走行時において、設定値より回転が上ると青色LEDが点灯します。

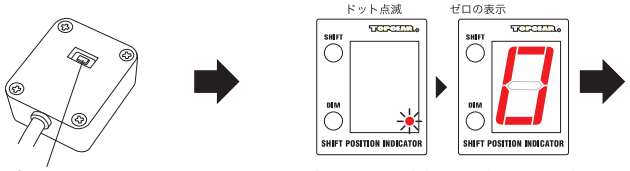


ギアがニュートラルであることを確認し
エンジンを始動後、青色LEDが点滅するまで
本体裏のボタンを**長押**します。

設定したい回転数まで上げて戻すと
青色LEDが高速点滅し、セット完了です。
※設定の変更は何回でも可能です。

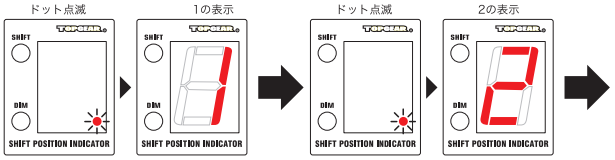
ギアポジションの設定

※ギアポジションの設定はセンタースタンド／レーシングスタンドをかけ、十分に安全を確認してから2000~3000rpmの安定した回転数で行ってください。
※実際の走行で設定される場合も十分注意して行ってください。
※「ドット点滅」から「数字の表示」に切り替わるのに若干時間がかかります。



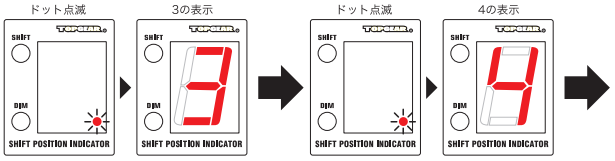
ギアがニュートラルであることを確認し
エンジンを始動後、本体裏のボタンを
3回押します。

「ドット点滅」→「ゼロの表示(ニュートラル)」
になったらギアを**1速**に入れます。



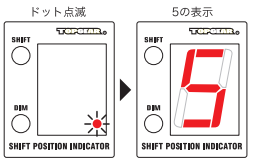
「ドット点滅」→「1の表示(1速)」
になったらギアを**2速**に入れます。

「ドット点滅」→「2の表示(2速)」
になったらギアを**3速**に入れます。



「ドット点滅」→「3の表示(3速)」
になったらギアを**4速**に入れます。
※3速車の場合は、**2速**にシフトダウンして
「2の表示」になったら完了です。

「ドット点滅」→「4の表示(4速)」
になったらギアを**5速**に入れます。
※4速車の場合は、**3速**にシフトダウンして
「3の表示」になったら完了です。



「ドット点滅」→「5の表示(5速)」
になったら完了です。
※再設定をする場合は、一度エンジンを切り
最初から行ってください。

実走行によるギアポジションの設定方法の注意点

※ギアポジション設定にはスピード信号と回転信号の両方が
メーター本体に入力される必要があります。
※スピード(速度)信号のセンサーがあるホイールが回転しない状態では
設定できません。また、断続的にクラッチを切った状態でも
設定できませんのでご注意ください。

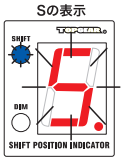
・設定は必ず実走行にて行ってください。
・走行の際は、周囲の道路状況を確認して安全に十分留意して行ってください。
・各ギア共に、2,000～3,000rpmの一定したエンジン回転数を保ってください。
・以後の設定操作は、取扱説明書をご覧いただきまして設定を行ってください。

◆実走行以外での設定方法◆

【スピード(速度)センサー信号をリアホイールから検知している車種の場合のみ】
・センタースタンドまたは、レーシングスタンドを使用しリアタイヤを回転させて
設定することができます。
※シフトチェンジ以外は、クラッチはつながった状態で行ってください。
※必ずリアホイールを回転(空転)させてください。
・以後の設定操作は、取扱説明書をご覧いただきまして設定を行ってください。

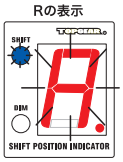
エラー表示について

Sの表示



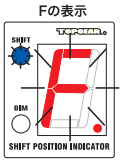
スピード信号が取れていない場合、
S表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。
SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に
正しく接続されていません。
＊PG-110を使用している場合はマグネットとセンサーを
再調整してください。

Rの表示



エンジン回転信号が取れていない場合、
R表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。
SPIの黄色線が車体側のタコメーター信号線に
正しく接続されていません。

Fの表示



スピード信号とエンジン回転信号の両方が取れていない
場合、F表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が
表示されます。
SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に、
SPIの黄色線が車体側のタコメーター信号線に
正しく接続されていません。